

関連専門業務 ⑤研究機関としての発信力強化推進

初級

業績指標

以下の条件の実績と経験を有する。

①責任性

担当者として対応した。

②複雑性

以下のいずれかを上司の指導の下で実行した実績／経験を有する(結果への寄与度 10%以上)。

1. 所属組織の研究内容や研究活動, 及び所有設備やインフラストラクチャー等につき, 概要をまとめたプロモーションビデオなどのメディア・コンテンツの企画・立案を行った。

2. 学内広報誌に所属組織の研究活動のトピックス記事の連載を行い, 学内関係者間で情報を共有することができた。

3. 学外の研究者やステークホルダーを対象に, 研究内容に関連する研究公開を開催し, 所属組織の研究内容や活動内容を広く周知することができた。

③重要性

④学内外貢献

以下のいずれかに相当する実績／経験を有する。

1. 関係者からの質問に対して適切な回答／助言を行った。

2. 自己の業務内容のマニュアル化を行った。

⑤その他

業務遂行能力指標

以下の条件の能力を有する。

①事業

所属大学における自己の業務の位置づけを理解している。

②知識

1. 広報に関する専門知識を有し, 研究機関に関わる科学技術の初歩的な内容を理解している。又は, 調査し, 把握することができる。

2. 研究機関に関連する大学, 研究コミュニティ, 産業界, 社会の動向の初歩的な内容を理解している。又は, 調査し, 把握することができる。

3. ウェブサイト設計ツール(例:CM)を活用して, サイトのデザインができる。

4. 画像作成ソフト(例:イラストレーター)を活用して, ポスターやパンフレットの意匠デザインができる。

5. 個人情報の保護に関する法律(個人情報保護法)と関連する政令, 省令, ガイドライン, 学内規則を概略理解している。

③実務

- 1. 研究機関としての発信力強化推進に関する実務(例:研究活動に関係する研究機関としての提言等の立案支援等)の初歩的な事項(例:実務全体の20~30%程度)を理解している。
- 2. 前記1.に関連する業務上の課題を発見し、上司の指導の下でその課題を解決することができる。
- 3. 外部の機関との交渉、調整等の作業の進め方等を理解している。
- 4. 上司の指導の下で必要な資料作成ができる。
- 5. 全体のスケジュールと進捗状況を把握して、関係者と共有し、期日内に業務を終わらせられるよう、関係者の協力を得ることができる。
- 6. 研究者、あるいは研究コミュニティとトラブルがあった場合、上級・中級 URA や関係者に報告・相談し、適切な対処ができる。

④語学

- 発信力強化に関する英文情報や関連する技術分野の論文を最低限の範囲で理解することができる。

⑤対人

- 1. 関係者(例:学内関係者, FA, 企業, マスコミ, 関係省庁等)から円滑に情報収集ができる。
- 2. 関係者の説明(例:規則, 実施計画等)を理解することができる。
- 3. 関係者の信頼を得て、連携し、協働できる。
- 4. 関係者との間で円滑なコミュニケーションをとることができる。

⑥その他

- 複数の業務に適切な優先順位をつけ、限られた時間を有効に活用し業務を遂行できる。

関連専門業務 ⑤研究機関としての発信力強化推進

中級

業績指標

以下の条件の実績と経験を有する。

①責任性

主担当として対応した。

②複雑性

以下のいくつかを自律的に、複数回実行した実績／経験を有する(結果への寄与度 30%以上)。

- 1. 所属組織の研究内容や研究活動, 及び所有設備やインフラストラクチャー等につき, 概要をまとめたプロモーションビデオなどのメディア・コンテンツの企画・立案を行った。
- 2. 学内広報誌に所属組織の研究活動のトピックス記事の連載を行い, 学内関係者間で情報を共有することができた。
- 3. 学外の研究者やステークホルダーを対象に, 研究内容に関連する研究公開を開催し, 所属組織の研究内容や活動内容を広く周知することができた。
- 4. 国の科学技術強化分野に対する政策提言の立案支援を行った。

③重要性

以下のいくつかに相当する実績／経験を有する。

- 1. 研究機関としてのブランド力が上がり, 特定の研究分野に対する国からの調査委託業務を受託, 又は研究資金を獲得した。
- 2. 研究強化分野についての提言が採用され, 国の科学技術政策に反映された。

④学内外貢献

以下のいくつかに相当する実績／経験を有する。

- 1. 関係者からの質問に対して適切な回答／助言を行った。
- 2. 後輩(例:初級レベル)に対して発信力強化推進に関する助言と OJT を行った。

⑤その他

業務遂行能力指標

以下の条件の能力を有する。

①事業

- 1. 所属大学における自己の業務の位置づけを理解しており, 関係者に説明できる。
- 2. 担当業務に関連する主要な研究機関の方針(ポリシー)を理解している。

②知識

- 1. 広報に関する専門知識を有し, 研究機関に関わる科学技術の概要を理解している。又は, 調査し, 把握することができる。
- 2. 研究機関に関連する大学, 研究コミュニティ, 産業界, 社会の動向を概略理解している。又は, 調査し, 把握することができる。
- 3. ウェブサイト設計ツール(例:CM)を活用して, サイトのデザインができる。
- 4. 画像作成ソフト(例:イラストレーター)を活用して, ポスターやパンフレットの意匠デザインができる。
- 5. 個人情報の保護に関する法律(個人情報保護法)と関連する政令, 省令, ガイドライン, 学内規則を理解している。

③実務

- 1. 研究機関としての発信力強化推進に関する実務(例:研究活動に関係する研究機関としての提言等の立案支援等)の専門的事項(例:実務全体の60~70%程度)を理解している。
- 2. 前記1.に関連する業務上の課題を発見し、解決することができる(他者との適切な連携を通じて解決できる場合を含む)。
- 3. 外部の機関との交渉、調整等の作業の進め方等を理解している。
- 4. 関係者ごとに必要な情報を抽出・整理して、資料作成や説明を行うことができ、会議や打合せを効率良く進めることができる。
- 5. 全体のスケジュールと進捗状況を把握して、内外関係者と共有し、期日内に業務を終わらせられるよう、内外関係者の協力を得ることができる。
- 6. 研究者、あるいは研究コミュニティとトラブルがあった場合、上級URAや関係者に報告・相談し、適切な対処ができる。

④語学

- 1. 発信力強化に関する英文情報や関連する技術分野の論文の概要を理解することができる。
- 2. 各種問い合わせや連携交渉について、メールでやり取りができる。

⑤対人

- 1. 関係者(例:学内関係者、FA、企業、マスコミ、関係省庁等)から円滑に情報収集ができる。
- 2. 関係者の説明(例:規則、実施計画等)を理解することができる。
- 3. 関係者の信頼を得て、連携し、協働できる。
- 4. 相手先(海外を含む)機関の文化や慣習等を理解し、対応することができる。
- 5. 関係者との間で円滑なコミュニケーションをとることができる。

⑥その他

- 複数の業務に適切な優先順位をつけ、限られた時間を有効に活用し業務を遂行できる。

関連専門業務 ⑤研究機関としての発信力強化推進

上級

業績指標

以下の条件の実績と経験を有する。

①責任性

統括責任者として対応した。

②複雑性

以下のいくつかの発信力強化推進に関する課題について、多角的な視点で様々な解決策の提案を複数回実行した実績／経験を有する(結果への寄与度 50%以上)。

- 1. 所属組織の研究内容や研究活動、及び所有設備やインフラストラクチャー等につき、概要をまとめたプロモーションビデオなどのメディア・コンテンツの企画・立案を行った。
- 2. 学内広報誌に所属組織の研究活動のトピックス記事の連載を行い、学内関係者間で情報を共有することができた。
- 3. 学外の研究者やステークホルダーを対象に、研究内容に関連する研究公開を開催し、所属組織の研究内容や活動内容を広く周知することができた。
- 4. 国の科学技術強化分野に対する政策提言の立案支援を行った。

③重要性

以下のいくつかに相当する実績／経験を有する。

- 1. 研究機関としてのブランド力が上がり、特定の研究分野に対する国からの調査委託業務を受託、又は研究資金を獲得した。
- 2. 研究強化分野についての提言が採用され、国の科学技術政策に反映された。
- 3. 国内外の研究機関からの問い合わせが増え、教育研究の連携が活発になった。

④学内外貢献

以下のいくつかに相当する実績／経験を有する。

- 1. 関係者からの質問に対して適切な回答／助言を行った。
- 2. 他の研究機関から、発信力強化についてアドバイスを求められることが多くなった。
- 3. 後輩(例:レベル初級・中級)に対する育成指導／助言を行った。

⑤その他

業務遂行能力指標

以下の条件の能力を有する。

①事業

- 1. 所属大学における自己の業務の位置づけを理解しており、関係者に説明できる。
- 2. 担当業務に関連する主要な研究機関の方針(ポリシー)を理解している。
- 3. 担当業務に関する課題を発見し、あるいは課題に対して多角的な視点で様々な解決策の提案ができる。

②知識

- 1. 広報に関する専門知識を有し、研究機関に関わる科学技術を十分に理解している。又は、調査し、把握することができる。そして、関係者に説明することができる。
- 2. 研究機関に関連する大学、研究コミュニティ、産業界、社会の動向を十分に理解している。又は、調査し、把握することができる。そして、関係者に説明することができる。
- 3. ウェブサイト設計ツール(例:CM)を活用して、サイトのデザインができる。
- 4. 画像作成ソフト(例:イラストレーター)を活用して、ポスターやパンフレットの意匠デザインができる。
- 5. 個人情報保護に関する法律(個人情報保護法)と関連する政令、省令、ガイドライン、学内規則を理解している。

③実務

- 1. 研究機関としての発信力強化推進に関する実務(例:研究活動に関係する研究機関としての提言等の立案支援等)の高度に専門的な事項(例:実務全体の90%程度)を理解している。
- 2. 前記1.に関連する業務上の課題を発見し、その課題に対して多角的な視点で様々な解決策を提案することができる(他者との適切な連携を通じて解決できる場合を含む)。
- 3. 外部の機関との交渉、調整等の作業の進め方等を理解している。
- 4. 関係者ごとに必要な情報を初級・中級 URA に指示して抽出・整理し、会議や打合せを効率良く進めることができる。
- 5. 全体のスケジュールと進捗状況を把握して、内外関係者と共有し、期日内に業務を終わらせられるよう、内外関係者の協力を得ることができる。
- 6. 研究者、あるいは研究コミュニティとトラブルがあった場合、初級・中級 URA に指示して、主導的に対応することができる。

④語学

- 1. 発信力強化に関する英文情報や関連する技術分野の論文を正しく迅速に理解することができる。
- 2. 各種問い合わせや連携交渉について、メールでやり取りができる。

⑤対人

- 1. 関係者(例:学内関係者, FA, 企業, マスコミ, 関係省庁等)から円滑に情報収集ができる。
- 2. 関係者の説明(例:規則, 実施計画等)を理解することができる。
- 3. 関係者の信頼を得て、連携し、協働できる。
- 4. 関係者(上司, 部下, 研究者)を納得させることができる。
- 5. 相手先(海外を含む)機関の文化や慣習等を理解し、対応することができる。
- 6. 関係者との間で円滑なコミュニケーションをとることができる。

⑥その他

- 複数の業務に適切な優先順位をつけ、限られた時間を有効に活用し業務を遂行できる。